

平成 26 年度 教育 研究 業績 書

氏名 尾上 正人

最終学歴	東京大学大学院人文社会系研究科第一種博士課程修了	
取得学位	博士(社会学)	
所属学会	日本社会学会、関西社会学会、経済社会学会、「宗教と社会」学会	
専門分野	産業社会学、理論社会学、宗教社会学	
研究課題	社会学における進化論的視座の可能性、ヒューマン・ユニヴァーサルズの探求	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・社会学入門 ・社会調査概論 ・産業社会学 ・産業と技術の発展 ・社会体験実習 ・演習
	大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> ・応用社会学特論 ・産業社会学特殊講義 ・ ・
	大学院博士後期課程 担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学基礎 ・ ・ ・
【研究上の特記事項】		
【教育上の特記事項】	奈良大学ブランドお菓子の開発・販売	
【社会的活動】		
【学内活動】 (学内職歴を含む)	学部内教務委員、教職課程専門部会委員、国際交流委員会委員	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①近代核家族はどこまで「近代的」か？——一夫一婦制・性役割分業をめぐる進化論争からの示唆——	単独	2014年11月	第87回日本社会学会大会(於神戸大学)	進化生物学の立場から、現生人類における性役割分業の普遍性と、その生成論理を論じた。
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
①				
②				
③				
④				
⑤				